



令和 3(2021)年 3 月  
スジャータめいらくグループ

喫茶店の味をご家庭に届けて45年

## 発売日を記念し、3月23日 褐色の恋人「スジャータの日」を制定

今後「ポーション＝個食容器」を生かした商品開発、展開へ

名古屋製酪株式会社が属する スジャータめいらくグループ（代表：日比治雄、所在地：愛知県名古屋市）は「褐色の恋人 スジャータ」45周年（1976年3月23日発売）を記念して、3月23日を「**スジャータの日**」として制定、一般社団法人 日本記念日協会により、正式な記念日として認定を受けました。

「褐色の恋人 スジャータ」は発売当初1個18ml、2～3人用でしたが、1年後には現在の形とほぼ同じ、1個6ml、1人用を発売し現在に至ります。また、環境に配慮し「持続可能なパーム油生産を目的とする非営利団体 RSPO」に入会、2020年には認証マーク付き「褐色の恋人 スジャータ」を発売（<https://www.sujahta.co.jp/item/gyomu/rspo.html>）するなど、消費者目線で商品づくりして参りました。

発売45周年、「スジャータの日」制定をきっかけに「ポーション＝個食容器」のメリットを生かし、「ちょい足し」「食品ロス削減」など、ユーザーに寄り添った使い方提案を発信、これからも身近にある商品であり続けるよう商品開発して参ります。

■現在公開中 公式WEBサイト 「知ってトクするスジャータの使い方」～ちょい足し～提案として  
<https://www.sujahta.co.jp/item/sujahta/how.html>



スープやインスタントラーメンに



コクが出てまろやかな味わいになります。いつもと違う贅沢な味わい。

卵料理に



牛乳や生クリームの代わりに使います。ふんわりおいしい仕上がりに。

カレー・カレーうどんに



辛味がまろやかになります。大人用カレーを子供用に。

## ■スジャータの歴史

1976年3月23日（昭和51年）の発売以来、様々な技術革新により進化し続けています。

<https://www.sujahta.co.jp/item/sujahta/sujahta-himitsu.html>



## ■「スジャータ」名前の由来

「スジャータ」とは修行中にお釈迦様に乳粥を差し上げたインドの娘さんの名前で、それを飲んだお釈迦様は疲労回復されたのち、悟りを開かれたといわれています。

スジャータという商品名には、みなさまにコーヒーをよりおいしく召し上がっていただくためのフレッシュでありたいという願いが込められています。

## ■「褐色の恋人 スジャータ」とは？

「褐色の恋人」とは何のこと？とお問い合わせがくることもあります。褐色とはコーヒーを指しています。スジャータはコーヒーの恋人のように寄り添い、コーヒーのおいしさを引き立てる存在でありたいと願っています。

■問い合わせ先                      スジャータめいらくグループお客様相談室    0120-668833（受付時間 9:00-18:00）

<http://www.sujahta.co.jp/customer/customer.html>